

レスポンス建築設計

周辺環境や設計条件にレスポンスする建築設計



● 水処理施設にもデザインは必要

日水コンが設計するほとんどの施設は水処理に関連する施設です。浄水場では水道水や工業用水を供給するために必要な機能、下水処理場では様々な用途に使われ汚れた水をきれいにするための機能が求められます。また、将来的なメンテナンスを含めて機能を満足することで水処理施設としての存在が認められます。こうした機能優先の施設であっても当社は「デザイン」が必要と考えています。

● 求められる要求を徹底的に分析

まず、当社では求められる様々な要求を徹底的に分析します。必要とされるメンテナンスに配慮した空間、社会制度上対応すべき基準、法令順守のための必要事項、そのほか求められる機能やスペースを協議・検討しながら取り込みます。さらには周辺環境やコスト条件等も設計条件としてきちんと捉えます。こうした様々な条件を抽出し整理・分析した上で建築計画として再構成します。

● プラスアルファの設計(レスポンス建築設計)

機能を満足する設計に加え、周辺環境に適した造形やその場にあるべき存在としての造形等、様々な条件にレスポンスしたプラスアルファの設計を行います。当然ながら、水処理施設としては装飾的で華美なデザインは必要とされませんが、同じ施設でもより美しい建築であることを求めます。



図1 周辺環境に適した造形デザイン

● 建築デザインの獲得(独自ノウハウの設備設計)

当社はデザインの獲得に向けて切磋琢磨しています。設計者としてあるべき建築の姿を求めて努力を積み重ねます。そこには、多くの困難を乗り越え獲得したデザインがあります。当然ながら、建築として必要となる基礎的な機能として、我々独自のノウハウが詰まった建築機械、建築電気のしっかりした設計が併せて存在しています。

● デザインの事例紹介

図2は、周辺環境からほとんどの施設を地下化した事例です。地上部分は公園として周辺住民に開放されています。

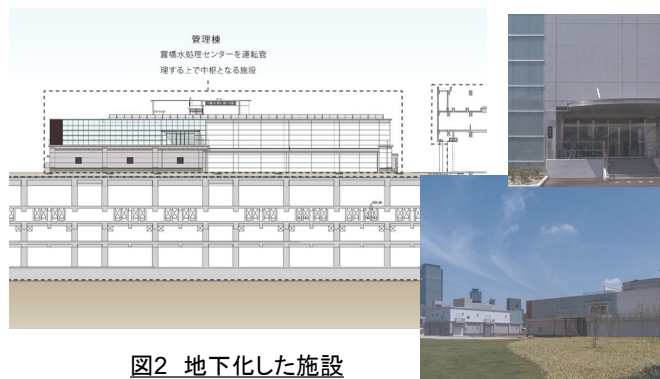


図2 地下化した施設

図3は、新たな景観を創出するきっかけとなるデザインを行った事例です。必要な要素を活用しデザインに生かしました。



図3 デザインを発信する施設

